

科目名	構造の数理	担当者名	渕野昌	所要時間	30分	2012年吉日 施行
持込	すべて可					
添付する 解答用紙	1枚配付 (問題用紙の回収 要・ <input checked="" type="checkbox"/> 否)			計算用紙	0枚配付	

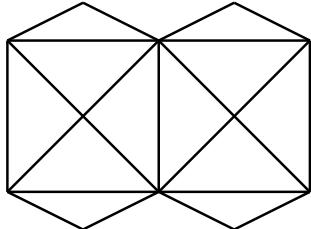
想問題

I. 次の用語について講義での話の流れと関連づけて説明してください:

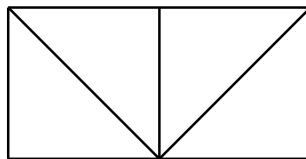
- (a) グラフ (b) 一筆書き (c) 平面グラフ (d) 無限グラフ

II. 次の2つのグラフの各頂点の次数を求めてください。これらのグラフが一筆書きできるかできないかを答えてください。もし一筆書きできるなら、そのやり方の一つを与えてください。もしできないなら、なぜできないと結論できるかを説明してください。

(a)



(b)



III. 講義中に演習問題として出したもののうち1つ以上を解いてください。答をひとことで述べるのではなく、問題の内容や、問題の背景、答の詳しい説明を含めた説明をしてください。

IV. (おまけの問題) 数学やこの講義に関連すること(感想、意見など)を何か(何でも)書いてください。

IV. に関する注意: 正当な(つまり、いちやもんではない)批判は十分に評価するよう心掛けます。逆に、あからさまなおべつかや、「通してください」、「良い点をつけてください」というような種類のコメントにはマイナス点がつく可能性もあります。